

池田記念美術館
 イケビふれあい通信
 8・9 月合併号
 H30年 No.94

連日連夜の暑さに、堪忍袋の緒が切れてしまいそうでしたが、約一か月ぶりの雨でした。これを「干天の慈雨」というのでしょうか。田んぼの稲穂も心なしか嬉しそうに見えます。

◆夢展から書展へ

「八海山夢展」は8月27日まで開催中ですが、9月1日からは、「伊藤省風書展 in 浦佐」が始まります。伊藤省風さんは、胎内市在住の書家で、毎日書道会審査委員、新潟県書道協会事務局を務めるなど、新潟県の書道界で中心的な役割を果たしてこられました。そんな伊藤さんが書の道を志したのは高校生時代。それから50年、節目の年である今年、出身地である胎内市と浦佐の池田記念美術館で個展を開催することになりました。



伊藤省風氏の書。右は「古玩三昧」、左は「回帰」

す。古いものでは中国の宋時代の端溪硯もあり、大変貴重な硯のコレクションです。この機会にぜひご覧ください。(広田かおり)

◆老化②

ミトコンドリアはエネルギーをつくり出すと同時に、活性酸素をつくり出します。それによるDNAの変異の蓄積が老化をもたらす原因の一つといわれます。ひとつひとつの細胞がくりだしている代謝物質(酵素やホルモンなど)は1000以上あるといわれています。老化の過程でつくり出すペーシングは落ちてきます。設計図である遺伝子の発現で様々な物質がつくり出されますが、老化の過程でどのような仕組みがあるのかはまだ解明されていません。

老化しないためには、エネルギーを増やすようにたくさん食べれば良いのか? 食べすぎれば、脂肪として蓄積するだけです。残念ながら、エネルギーは蓄積できません。老化を防止するアンチエイジングとは究極の予防医学といわれており、病気になってから、あるいは老化現象がはつきりとおこってから対処していたら間にあわないといえます。どうしたら良いのか? (岡西英孝)

◆素敵な出会い

シンプルでお洒落なデザインに目を引かれて、化粧品を衝動買いました。いつもは試してから慎重に選んでいますが、こんなことは初めての経験で自分でも驚いています。そのパッケージをデザインしたのは、佐藤オオ

キさんという日本とミラノに拠点を置いて活躍されているデザイナーだと教えてもらいました。

買い物をしたことを忘れた頃に、おもしろいから読んでみてと渡された本が『ウラからのぞけばオモテが見えるー佐藤オオキ nendo 10の思考法と行動術』でした。購入した化粧品や新潟の岩塚製菓のパッケージのモデルチェンジをしたことなど興味深い内容で、あつという間に読むことができました。手渡されなければ、きっと自分では手にすることのなかった、この一冊と出合えて嬉しく思います。

素敵な本とのめぐり逢いができる一箱古本市を8月21日(火)までエントランスホールで開催しています。新しい本との出会いをお楽しみください。(佐藤良子)

◆意気阻喪

7月のイケビ通信をご覧の方はご存知かと思いますが、娘の部活が地区大会へと進み、そこで私はビデオ撮影を成功させようと意気込んでいました。当日は郡市で勝ち上がってきただけあり、選手も応援席も力が入っていました。まさか、あの弱小チームがよくここまで来れたなあと、思ひ、込み上げてくるものがありました。真剣な表情、コート内をがむしゃらに走る娘の姿に親バカですが感動しました。約2年間、色々なことがありましたが私もバスケットを楽しませてもらいました。大切な思い出がまたひとつ増え、行事が終わっていきます。結果は今大会、準優勝のチームと1回戦あたり、敗退でしたが悔いはありません。で、肝心の撮影はと言うと……新品のSDカードを買って準備万端、撮影スタート! でしたが、ハーフタイムで一旦、電源を切り、3ピリで電源を入れ忘れ、前半しか撮影できていなかったという、最後までお粗末な私でした。(山口加奈子)

◆出前授業の報告

第2回目となる「八色の森の美術展十八色の森の子ども絵画展」に向けて、南魚沼市内の小中学校、総合支援学校で出前授業を開催しているところです。上関小学校の授業では、猛暑のなか、子どもたちは、水に浮かぶブカブカプーという立体物を制作しました。大和中学校美術部の生徒たちは、公園で採取した枝や葉っぱで自分の筆をつくり、大沢和紙に絵を描くことになっています。また、9月には後山・塩沢・三用小学校と総合支援学校で和紙を使って雲をつくります。

今回の授業は、石沢恵理さんと古瀬志織さんが分担して担当してくれました。二人とも東北芸術工科大学出身で、山形県内でワークショップを中心に活躍している元気印の作家です。遠路はるばる、羽前国から魚沼まで出向いていただき、感謝しています。

子どもたちが制作した作品は秋の展覧会で公開しますので、どんな展示になるのか楽しみにお待ちください。(高橋良一)



八海山夢展の展示風景 (写真部門)

池田記念美術館 展覧会・イベント情報

大地の芸術祭で作品展示……9月17日まで「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2018」が開催中です。6月に個展を開催した星野健司氏の作品「火を護る螺旋の蛇」が十日町市の越後妻有里山現代美術館 [キナーレ]、当館とゆかりのある陶芸家・故吉田明氏の「エターナル」が旧中里村芋川に展示されています。また、一昨年当館で個展を開催した霜鳥健二氏が津南町穴山で「足滝の人々」、また、昨年個展を開催した関根哲男氏が松代・農舞台近くの小荒戸で「帰ってきた赤ふん少年」をそれぞれ展示しています。

■第19回 八海山夢展

◎1階企画展示室、2階展示室Ⅰ・Ⅱ ◎期間：7月21日(土)～8月27日(月)
地元の美術愛好家を中心に、絵画・書道・写真・水石・工芸の5部門約100人が出展。魚沼の暮らしや風景を見つめる人たちの展覧会です。

■同時開催 第1回 八海山ジュニア展

◎1階多目的ホール ◎期間：7月21日(土)～8月27日(月)
平成29年度の新潟県ジュニア美術展覧会と新潟県中越教育美術展に入賞した南魚沼市内の児童生徒の作品を展示中です。

■伊藤省風 書展 in 浦佐 ■同時開催 幻の名硯展

◎1階企画展示室、2階展示室Ⅰ ◎期間：9月1日(土)～10月1日(月)
胎内市在住の書家・伊藤省風氏の個展。書家人生50年の節目、集大成となる展覧会で、書家を志した高校生時代の作品から、最新作の大作まで、約40点を展示します。その他、伊藤氏が35年をかけて収集研究してきた硯のコレクションを展示する「幻の名硯展」も同時開催。中国の端溪硯や歙州硯、日本や朝鮮の硯など、約20点を公開します。一般財団法人毎日書道会審査会員。

■会期中イベント

作品解説会：9月1日(土) 15:00～
9月8日(土)・15日(土)・22日(土) 14:00～

池田記念美術館の年間パスポート！

料金3,000円で発行日から1年間有効。有効期間中に開催される全ての展覧会と常設展が観覧できます。特典として、①入館招待券3枚、②いけびCaféで利用できるドリンクチケット2枚をプレゼントいたします。

■常設展&所蔵品展示

「2F 展示室Ⅱ」**良寛と會津八一の書を中心に展示。**期間：9月1日～10月1日

「スポーツ文化展示室」野球、相撲、オリンピックなどの資料を展示。

「小泉八雲展示室」小泉家秘蔵の直筆原稿などを紹介。

「多目的ホール」ベースボールカードなどのスポーツカードを展示。

今秋開催の「八色の森の美術展+八色の森の子ども絵画展2018」を前に、出品作家を代表して実行委員長がクラウドファンディングに応募してくれました。たくさんの方々からご支援をいただくと大変助かります。詳細は→→→→→→→→→→

◎他のイベント情報

■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」※入場無料です。

- 8月26日(日) 11:30～ 月例音楽会(フルート、ピアノ、ギター) 14:00～ フォークソングの日
- 9月23日(日・祝) 11:30～ 月例音楽会(フルート、ピアノ) 14:00～ フォークソングの日

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815
【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)
【入館料】一般 500円 高校生以下無料
【ホームページ】<http://www.ikedart.jp>

【8月後半の休館日】
※水曜日(22日、29日)
※28日、30日、31日は展示替えのため臨時休館となります。
【9月の休館日】
※水曜日(5日、12日、19日、26日)

大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2018

作品鑑賞パスポート

- 一般 3,500円(税込)
- 高・専・大学生 3,000円(税込)
- 公式ガイドブック 1,300円(税込)
- ガイドマップ 100円(税込)

美術館ショップで販売しています！



八海山夢展は8月27日まで好評開催中です

ショップ情報

「ONYONEのスポーツウェア」

美術館特価！

池田記念美術館

法人パスポート募集中

一口10,000円 特典多数用意しました。



MOTION GALLERY クラウドファンディング
https://motion-gallery.net/projects/yairo_art_exhibition